

刊行にあたって	03
1 総義歯作製へのアプローチ	
1 どのように研鑽を積んだら、患者が満足する総義歯ができるか	08
2 よい義歯、使える義歯の条件とは	10
● 総義歯作製・調整のポイント	10
3 総義歯の段階的上達論～いきなり最上級をめざすな！	18
● 初級者レベルの総義歯作りの獲得目標	18
● 中級者レベルの総義歯作りの獲得目標	20
● 上級者レベルの総義歯作りの獲得目標	22
2 [患者&術者] を救うテクニック	
1 総義歯の咬合～どのように診査・調整するか	26
● ベテランでも総義歯の咬合調整や咬合採得は難しい	26
● 総義歯の「咬合」チェックや調整はクラウン・ブリッジとは決定的に違う	26
● どのような咬合関係が総義歯では妥当か	30
● 総義歯における咬合関係の是非をどのように検知し、調整するか	33
● 咬合調整の順序：前歯・7番の早期接触	40
● 咬合調整：側方運動・前方運動	44
2 エラーの少ない咬合採得を行うには？	50
● 咬合採得でなにを決めるか、なにが術者と歯科技工士に求められるか	50
● 実際の咬合採得の手順	52
● 正確な顎間関係採得のための2つのポイント	56
● 下顎を自然な顎位で閉じるようにする種々の配慮	58
● 顎を閉じたときに接触したろう堤がずれない種々の配慮	61
● 上下のろう堤が接触した瞬間にはここに注意しよう！	62

3	下顎吸着総義歯の概念に基づいた「標準的」な総義歯の形態	64
●	下顎総義歯の吸着原理とその実際の手法の紹介～従来型のランドマーク印象方法との比較から考える	66
●	下顎吸着義歯と従来型のランドマーク印象方法に則った義歯の床縁形態の違い	69
●	ランドマーク印象法で吸着義歯に近似した形態を付与する～疑似吸着義歯の試み～	74
●	吸着を得やすい人工歯排列や研磨面形態の与え方	77
4	既製トレーによる下顎アルジネート印象採得のコツ	86
●	1：トレーを持ち出す前にやること	87
●	2：トレーの合わせ方	91
●	3：舌の誘導	91
●	4：口腔周囲筋肉をリラックスさせる	92
●	5：口を閉じてもらう（顎間距離を可及的に小さくする）	93
●	6：やや硬くなった印象材を盛り上げる	93
●	7：印象材の表面を水で濡らす	94
●	8：圧接は上と下ではちょっと違う	94
●	9：トレーを揺らしながら圧接する	95
●	10：圧接のときにトレー周囲をフローする印象材の感触をつかむ	95
●	11：両頬を絞り込む	96
●	12：採得した印象を点検する	96
●	13：外形線の設定～どの考えで義歯を作るかで外形線の引き方が異なる	98
5	義歯の作製は「保険か、自費か」～その選択と工程～	100
●	患者が来院したらまず問診	100
●	口腔内診査、義歯の診査、必要に応じてX線検査	100
●	旧義歯の簡易的な調整および修理	101
●	勘案すべき要素1：患者側	102
●	勘案すべき要素2：医療サイド	104
●	勘案すべき要素3：経験則から	104
●	自費の提案が難しいと感じたら	108
●	保険希望の場合の義歯作製	109
●	自費に同意した場合の義歯作製	110

3 総義歯臨床 自費 or 保険

【自費診療】

症例 1	機能性・審美性を重視して保険から数年後自費に変更	114
●	1回目のアポイント：スナップ印象採得	115
●	2回目のアポイント：咬合床ろう堤による咬合採得と上下閉口機能印象	117
●	技工 1：精密印象から作業模型の作製～ゴシックアーチトレーサーの装着	125

● 3 回目のアポイント：ゴシックアーチによる誤差の少ない上下顎間関係の採得	126
● 技工 2：模型分析および人工歯排列	128
● 4 回目のアポイント：試適	130
● 5 回目のアポイント：完成義歯装着	130
● 6 回目以降のアポイント：義歯装着後の調整	137
● メンテナンス	137
◆ 義歯印象に対する仮説 ◆	138
症例 2 BPS による典型的な上下総義歯作製	142
● 1 回目のアポイント：スナップ印象とセントリックトレーによる簡易咬合採得	143
● 2 回目のアポイント：閉口機能印象とゴシックアーチトレーシング、精密顎間関係の採得	145
● 技工操作：咬合器付着、模型分析、人工歯排列	147
● 3 回目のアポイント：ろう義歯試適	147
● 4 回目のアポイント：完成義歯装着	149
● メンテナンス	149
症例 3 顎関節の機能的異常が疑われ治療義歯から最終義歯を作製	150
● 旧義歯の最小限の修理・調整	150
● 治療義歯の作製	152
● 治療義歯の調整	154
● 新義歯の作製	154
● 新義歯の調整、予後観察	154
【保険診療】	
症例 1 全身疾患のある患者～上下総義歯を新製し機能回復を図る～	158
症例 2 もっとも簡略化したプロセスで作製した在宅診療の総義歯	162
症例 3 新製せず、下顎総義歯の調整・改造を選択	165
♡ 診療のこころ	
小澤征爾氏の音楽芸術論は義歯にも通じる	9
小技の習得はときに大技にも勝る！	17
口の中はパンツの中	24
歯科医院の厨房とは	157
○ 用語解説	
BPS および白水オリジナル VAS システム	85
□ 参考文献 / 使用器材・材料	